

生誕90年井上ひさし展関連イベント

リーディングシアター

令和6年10月12日(土)

18:00~19:30

高志の国文学館ライブラリーコーナー

~プログラム~

・「あくる朝の蝉」
(『四十一番の少年』文春文庫)より

・『イソップ株式会社』(中公文庫)

【出演】

内浦純一・瀬尾智美・木下一哉・友井賢太郎・室井滋

出演者プロフィール



内浦純一

1975年生まれ。1998年、仲代達矢主宰の俳優養成所「無名塾」に入塾。約1000人の中から選抜された5人の1人としてデビュー。翌年の無名塾25周年記念講演「どん底」でデビュー。地元富山での活動にも力を入れており、地元メディア出演や舞台公演を毎年行っている。主な出演作品に、映画「超高速！参勤交代リターンズ」「大コメ騒動」、舞台「なるべく派手な服を着る」など。2024年秋公開予定の映画「星より静かに」では、主演を務める。2023年高志の国文学館第1回夜嘯に出演。



瀬尾智美

富山市出身。富山県立富山南高等学校卒業。高校卒業後、三宅裕司率いる劇団スーパー・エキセントリック・シアター(SET)に所属。劇団公演を中心に、ミュージカルや映画、テレビ、声優と活躍の場を広げる。富山が舞台の映画やドラマでは自身の出演のほか、富山方言指導も担当。また、キッズや市民ミュージカル等の演技指導や、富山在住時から学んだクラシックバレエ(於 富山市田中バレエ研究所)を活かしたダンス、ステージングの指導にも意欲的に取り組んでいる。



木下一哉

フリーアナウンサー。1992年北日本放送入社。32年間アナウンサーひと筋でのべ約3万人にインタビュー。2024年に退社し55歳で起業、talkONE株式会社を設立。フリーアナウンサーとして再始動。司会や講演を始め、コミュニケーション研修として社員研修講師なども務める。ライフワークは海外渡航31カ国88都市を訪問しSNSで海外情報を発信中。2023年12月に高志の国文学館朗読と音楽の夕べに出演し、翁久允作品を朗読。



友井賢太郎

地元富山を中心に活躍するピアニスト。1985年、プロ活動開始。1992年第一回コンサート「友井賢太郎ショー」開催。現在まで、「Swingしようぜ！」他、数々のコンサートやライブ活動を続ける。また、ラジオパーソナリティとして地元のラジオ局に出演するなど、多彩な才能を発揮している。高志の国文学館のイベントには今回で3回目の出演となる。



室井滋

富山県出身。俳優、エッセイスト、絵本作家として活躍の他、2023年より高志の国文学館の2代目館長を務める。映画「大コメ騒動」など数々の映画、テレビドラマ、舞台に出演の他、しげちゃん一座の座長として全国各地で朗読の活動を続ける。近著に『タケシのせかい』(長谷川義史 絵/アリス館)、『ゆうべのヒミツ』(小学館)。